



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

3月号

発行：
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 川路俊一



<http://www.higashimurayamatennis.com/>
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

2013年度第2回運営委員会報告

2月10日(日)10:00~12:00 柳泉園会議室

(1)川路会長

1月の総会お疲れ様でした。総会で出された意見を総括し、全ての会員が満足のできる活動を検討していきたいと思ひます。

①事務局から年間の日程表が出ています。春秋の大会やイベントはこの日程で行います。

②総会で今後の予算について意見が出されました。平成21年に、26年までの予算のシュミレーションを作成しており、現状の活動では27年度には赤字になりますので回避する為には、25年度中に予算内容を検討し、26年度予算から緊縮予算に切替えていく必要があります。予算縮小の対象となる項目を考えてみました。

- a) 柳杯の会場；民間コート⇒公共コートor公共+民間。
- b) クラブ運営費（変動費部分の縮小）の見直し。
- まずは、この2項目を検討していくと良いと思ひます。この項目を組込む事で継続的活動は可能です。更に、
- c) 水曜ナイター会員の会費；受益者負担。
- d) 本井教室；レッスンの低減+会費化（一部負担）。
- e) 予算(コート)の原価管理；コート確保を従来の4面迄にする。
- f) 民間コートの使用の見直し；年始の短期間中止or時間短縮(半日etc)

c~fの項目も、検討の対象と考えてはどうかと思ひます。組入れれば短期間で繰越金は増加します。それに付随して、会計の月次報告は、従来の累計方式に加えて月別の予定原価に対する実績原価を報告に加えて貰えば月次毎に7-aな管理が出来ると思ひます。

③クラブ再編は、委員会を立ち上げ、8月に結論を出し、9月に臨時総会を開いて承認して頂く方向で考えたいと思ひます。

(2)小武海副会長

・予算の検討事項として、コート整備受託金の検討も必要だと思ひます。

(3)齊藤副会長

・2月3日に40周年記念イベント実行委員会を実施しました。コートの確保が最大の課題になっています。

・クラブ再編については、全会員の意見を集約する必要があると思ひます。

(4)西村技術部長

・明日(2/11)中級スクールを行います。ガットに掲載済みです。

(5)濱野広報部長

・本日(2/10)広報部会を行い、分担を決定します。

(6)野口会計部長

- ・月次報告詳細説明。
- ・保険料の証書を確認して頂きたいと思ひます。

(7)40周年イベント実行委員会報告(石原 啓五実行委員長)

- ①日程；7月14日(日)※雨天中止(延期なし)
- ②開催場所；メインとして、恩多コートを予定。久米川コートの利用も検討中です。
- ③イベント内容；・ゲーム形式は、柳杯と違う内容で計画します。 ※コート確保状況により、検討が必要になります。
- ④記念パーティーは、当日行いません。忘年会の中で40周年の祝賀的な内容を組み込んで頂きたいと思ひます。 ※最大の課題は、コート確保です。 ・コート確保のために、各クラブ団体枠及び個人の余剰枠を提供して頂くことを検討しています。

(7)松原事務局長

- ①3月コート情報の確認をします。 ・20日の中級スクールの時間帯のコート確保数が少ないので、中級スクールの時間を変更して、9:00~11:00で行います。
- ②クラブ再編と総会の総括をおねがいします。

【検討事項】

(1)クラブ再編について

クラブ再編を行うに当たって、下記の内容を検討し決定しました。

- ①クラブ再編を行うために、委員会を立ち上げて検討したいと思ひます。 →事務局、各クラブ会長、各クラブ1名で組織する。
- ②2月20日までに各クラブ1名を人選する。
- ③3月に第1回クラブ再編検討委員会を開催する。
- ④8月までに検討を終え、9月に臨時総会で承認を得る。
- ⑤2014年からは、新しいクラブ組織でスタートする。

(2)総会の総括

- ①議決権について 執行部にも議決権があることを申し送り事項とし、議案書に明記する。更に、議長が総会の冒頭で確認する。
- ②総会の議論内容について 全ての会員が、参加して良かったと思える総会づくりを考えたい。昨年の活動の成果を出し合ったり、今年度の活動について前向きに検討を行える総会を目指していく。
- ③総会の趣旨を理解して頂き、参加者を増やしていく。

3月	2(土)	3(日)	9(土)	10(日)	16(土)	17(日)	20(水)祝	23(土)	24(日)	30(土)	31(日)
7-9	ABCDE	ABCE	ABCDE	ABCDE	ABCDE	ABCDE	ABCDE	ABCD	CDE	ABCD	ABCD
8-9		123		123		123	123		123		123
9-11	1235	12345	12345	123	12345	12345	23	12345	1234	12345	123
11-13	12345	1235	12345	12345	12345	12345	235	12345	1235	1235	12345
13-15	1235	12345	2345	12345	1245	12345	12345	123	12345	125	12345
15-17	12345	12345	2345	1234	124	12345	12345	1235	12345	1245	12345
17-18											

は、☆
七、
九時
の早
朝
あり。

※ 中級スクール；3月20日(水)9:00~11:00(今回は時間変更) 久米川コート【テーマ】サービスゲーム&リターンゲームの練習
 ※ 各クラブ練習会；東村山西高・萩山クラブ(3/3・13:00~17:00)、東村山高・栄クラブ(3/3、9:00~13:00)と諏訪クラブ(3/3、13:00~17:00)
 ※ 春季市民大会…申し込み(3月3日と10日、10:00~12:00、スポーツセンター)
 ※ 大会；4/7…混合W・A、4/13…混合W・B、4/21…男子W・B、ベテランW、4/28…男子W・A、4/29…女子W・AとW・B
 ※ 年間予定・【太田杯】男子…6月14日、女子…6月23日 ・【本井教室】…7月7、8日(予定) ・【40周年記念イベント】…7月14日
 ・【秋季市民大会申し込み】…8月4日と11日 ・【秋季市民大会】…9月8日~11月4日(予定) ・【忘年会】…11月30日(予定)
 ※次回運営委員会…3月10日(日)10:00~12:00、柳泉園和室・自由に傍聴できます。 ☆ナイター会員募集！3月9日締切り☆

H24年度東村山市民テニス協議会 — 総会議事録 —

- ・日時；2013年1月20日（日）15:00～19:00
- ・場所；スポーツセンター大会議室
- ・運営委員会主席者（敬称略）；川路俊一、小武海一喜、
齊藤勝之、野口和裕、矢野武彦、西村拓治、濱野高秋、
松原秀樹、志村佳夫、小林修二、市原順次郎、愛甲啓也、
山本義章、土屋幸蔵、野崎克己（記）
- ・総会参加者；46名
- ・議題；24年度活動報告 25年度活動計画案

《開会》

- 【松原事務局長】開会宣言
- 【川路会長】挨拶。昨年5月、前協議会会長、松井貞二さんがご逝去しました。黙祷してから始めたいと思います。ご協力願います。《黙祷》
- 【小武海副会長】議長選出、前半；谷古宇勝美さん（栄クラブ）、後半；佐藤忠夫さん（諏訪クラブ）
- 【谷古宇議長】総会スケジュール、注意事項説明。
- 【河嶋さん(萩山)】始める前に、執行部議決権について明確にしてほしい。他方で、執行部の議決権は無いと聞いた。前回の総会では議決権有りて終えてしまったが、このことを決めてから議題に入って頂きたい。
- 【齊藤副会長】従来通り、執行部の議決権を有する事を提案する（特別異論が無ければ）。
- 【小武海副会長】運営委員会で検討され、従来通りで進めることで話し合いを終えている。
- 【議長】河嶋さんのほうに、従来通りとの連絡が行っており、執行部も採決を有するとして、総会を進めて行く。
- 【河嶋】従来通りで無く、今回と認識しています。
- 【小武海副会長】従来通りで、議事進行をお願いしたいと思います。

《2012年活動報告》

- 【松原事務局長】運営委員会活動報告、24年活動状況報告（2.2012年活動状況参照）、24年主な討議内容と実績報告（3.主な討議内容と実績参照）
- 【小武海副会長】2012年の検討課題とその対応活動報告（2012年の検討課題とその対応について報告(案)参照）
- 【西村技術部長】技術部活動報告（技術部活動報告案参照）
- 【濱野広報部長】広報部活動報告（2012年広報部活動報告案参照）
- 【松原事務局長】（コート取り部長不在）、コート取り部活動報告、（2012年コート取り部活動報告案参照）
- 【野口会計部長】2012年会計決算報告（2012年会計決算報告書参照）
- 【会計監査；河嶋和興、古村和子】2012年会計監査報告（2012年会計監査報告参照）

《質疑応答》

- 【河嶋(萩山)】監査で承認の報告をしたが、本来は承認しなかつた。あまりにも不備がありすぎた。でも承認をしなければ今日の総会は成り立たない。野口君は初めて会計部長を1年やって、1年間は何も分からないだろうと思う。矢野さんも会計副部長とコート取りの管理も担当して大変だと思う。……会計部は、役員を兼務していて大変ですが、会計は重責な部署です。しかし今回、会計監査時に決算報告書ができていなかった。（1月14日に雪の降る中大変なおもいでスポーツセンターまで行きました。しかしその内容は会計報告書、領収書等が準備不足で大変時間がかかった。）運営委員会の中で、決算報告書を確認しているか？
- 【議長】もう少し端的に述べて下さい
- 【河嶋(萩山)】監査においての、準備が不十分（帳簿・領収書の準備）でめっちゃくちゃで、監査出来ない状態だった。ですから、その時に監査ができないからやめようと古村さんに話した。でも監査が通らないと、総会が成り立たないので、時間をか

けてやっと出来上がった。運営委員会では決算報告書を見せていないはずだ。……その場で直させた。決算報告書ができていない状態なので、印鑑を押すことができなかった。

- 【古村(萩山)】昨年度の繰越金と本年度の繰越金を見ると赤字になっている。現状をご存知ですか？昨年も指摘している。
- 【川路会長】21年にシュミレーションしている、たまたま、現状の金額に、ほぼ合致している、繰越金40万リミットに考えている、現状通りに行うには、予算を値上げしなければならない。
- 【古村】予算を上げるとは、どの様な方法で行うのか。
- 【川路会長】会費を上げるとは、言っていない。現在ある予算で有るものの中でやり繰りするか、来年の予算の中で考えて行く。予算の多くは、コート代、ボール代、還付金なので、それらの予算の管理が、重要になっていく。
- 【議長】河嶋さんの先ほどの件は、会計が準備不足だったのでこれからは、適確にやって欲しいという意見で良いか。
- 【河嶋】はい。
- 【河嶋】野口さんに「決算報告書を出してください。」と言った。「それ知らない。」と言って、決算報告書がなかった。その場で作ってもらった。その場では、時間がかかるので細かいところまで見れないが直した。その後、調べたら年会費の人数が違っている。ナイター会費、雑収入と会計決算報告書に、細かなミスがある……
- 【議長】河嶋さんの意見は、会計監査として指導すべきことで、その場で指導したのですよね
- 【浅田(美住)】河嶋さんの意見も解るが、監査の仕事は、年末最後に1回やればよいと考える必要はない。新しい人に引き継いだ時は、年に1回でなく、半年に1回とか指導すれば、このような問題は起こらない。総会の場でいろいろ言わないで、「このような事が有った。」で、良いと思う。もっと指導をしっかりとすればよい。
- 【河嶋】昨年1度「見ましようか。」と言ったら「みんな忙しいし、完璧に行っている。」と言われ今回になった。今回の監査は1月14日で日にちもなかった。帳簿、口座、現金、だけ見て監査した。細かな部分まで、確認できなかった。
- 【齊藤副会長】色々ご指摘有難うございます。引継ぎ時、徹底してこのようにやって貰いたいとお願いします。運営委員会でも、事前に資料を確認出来るようにやっていきたい。ナイター会費についての会計の数字に間違いはないです。
- 【坂井】河嶋さんがハンコを押した以上、あなたが責任をもたなくてはならないはずだ。
- 【議長】河嶋さん、この問題は終了でよいですね。
- 【岡田(萩山)】今回のやり取りを聞いていると、不正が有るように思える。
- 【古村】不正は有りません。
- 【齊藤（青葉ク）】市民テの会計部長・副部長は、2名同時に交代でなく1名ずつ1年ごとに交代にして、1年間仕事を覚えるようにすれば問題が出なくなると思います。新しい会計部長を各クラブで選ぶ時に、誰でも良いからということで選んでしまうと、総会に出て問題にされてしまったら、次にやる人がいなくなってしまうと思う。ですから、いつも1人が仕事の内容がわかるようにしておけばよい。
- 【古村】大変良い意見だと思いますが、クラブごとの交代なので、その辺を如何するか。
- 【浅田】引継ぎだけを1日でなく、11月や12月に予備監査を行えば問題は解決すると思う。初めてで、出来ない事はない。
- 【齊藤副会長】役員選出は、各クラブでも苦慮している。基本的に役員任期等の変更は考えてない。運営委員会で今回の不備を補う方法を、検討確認して行きたい。
- 【岡田】始めの引継ぎが上手くいかなかったのではないか。
- 【古村】そのようなことは無い。会計は少し特殊で難しい。
- 【矢野会計副部長】今回会計監査は、4人の日程が合わず、ギリギリになってしまいました。監査方法が項目別のチェックだったのに対して、会計部は、月次で準備して処理をしてい

た為您にご迷惑をお掛けしました。来年の総会にはこの様な事が無いように致します。

【坂井(萩山)】質問。

i)コート整備受託金が繰越になっているのは？ずっと持ち越しになっているが、期限を区切って考えてほしい。

ii)クラブ再編で1年かけて・・・新たな方針と有る。新たな方針とは何か？再編について従来の方で行うのか、全く新しい方法で行うのか。具体的は方法を知りたい。

【小武海副会長】受託金について公共的な使途とかで、色々考えている、又、会費でないので簡単に決められない、皆さんの意見を聞きながら、決めて行きたい。再編について、再編は決定しています。再編方法は今後検討していく。

【坂井】回答とはいえない。

【川路会長】受託金の使途については、2つくらいの、イメージをもっている。又、早急に決める必要は無い。この1年をかけて、皆の納得いくたたき台を作りたい。再編について、運営委員会で最低限の条件を検討し、再編に計っていききたい。

【坂井】受託金は議論しても結論がでないので、結論を出して貰いたい。

【川路会長】1年かけて、たたき台を作る。

【坂井】来年の総会で、結論を出してください。

【川路会長】約束する。

【坂井】再編は、町を動かすだけなら1日で出来る。1年かけるなら、会員が納得できる方法で考えて貰いたい。

【浅田】再編は、委員会をきちんと組織して進めてほしい。全員の総意で決めてほしい。早く動いて進めてもらいたい。

【議長】拍手もつて今回の提案のご承認を賜りたい。

《拍手多数》⇒ 承認

2012年活動報告(案)は承認されました。(谷古宇議長 議長解任)

《2013年活動計画》

【松原事務局長】運営委員会活動計画案(2013年運営委員会活動計画案参照)

【西村技術部長】技術部活動計画案(2013年技術部活動計画案参照)訂正、スクール受講者；ジュニア34→31、合計95→92

【濱野広報部長】広報活動計画案(2013年広報活動方針案参照)

【松原事務局長】コート取り部活動計画案(2013年コート取り部活動計画案参照)

【野口会計部長】2013年予算案(2013年予算案参照)

《質疑応答》

【河嶋(萩山)】2013年予算案を運営委員会で確認していますか？

【小武海副会長】予算案は見えないが月例報告で確認している。

【河嶋】月次報告では、次年度の予算案は解らないのではないかと。なかったものでその場で作らせた。

【川路会長】月次報告内に本年度の予算額が載っているの、項目別の次年度の予算を検討する事ができる。運営委員会で検討しています。

【斉藤副会長】大切な内容なので、各項目ごと十分に検討している。事業費の変更、コート代・ボール代の増額についても実績を踏まえ全体の予算の検討を行った。書類の不備はあるかもしれないが、内容の検討は十分行っている。内容についての質問にはお答えする。

【小武海副会長】予算案書の有無を問うのは、違うと思う。内容は確認検討している。不正は一切ない。役員も努力しているので、そのことについて十分理解してほしい。

【議長】この件について、動議にかけますか？

【河嶋】意見として発言している。

【坂井】河嶋さんの言いたいことは分かったが、ここで議論することではないし、ここでいうべき意見ではない。次に質問。コート代還付金 h25→45万 h24→61万 なぜ金額があまりにも違うのか？

【斉藤副会長】h24年の還付金は、前年度の還付金があり金

額が多くなった。h25年予算案は、元に戻した金額です。

【坂井】何月から何月までの還付金なのか。

【斉藤副会長】還付金については、スポーツセンターの業務の関係があるので、時期がずれ込むことが有り、はっきり読めないことが多い。およその金額になる。スポーツセンターの担当も上司の承認が必要となり、時期が決まらないことが多いのが現状である。1か月ぐらいのずれは普通にある。

【矢野会計副部長】還付金の支払いは、昨年12月の段階で10月の還付金処理を手掛けております。

大体はこれ位の間隔でスポーツセンターとやり取りをしています。ご了承下さい。

【川路会長】45万は、23年の決算は28万。24年は61万。足して、2で割った。21年のシミュレーションで、40万還付金に戻ってきた。以上のデータから予算を作成した。

【河嶋】今年の西武ドームコート代が18万になっている。例年7~8万で、終えている。全体のコート代の8%あたる。誰が許可したか。予算の使いすぎではないか。

【斉藤副会長】西武コートは予約の時点で、インドアを使用することにした。これは例年、外で行っているが、風が強かったり、雪が降るなどの悪天候の時が何回もあり、急遽インドアに切り替えて実施してきたという経緯がある。今回、参加者50~60名で14:00頃は待つ人が多かったので、1面追加した。運営委員会の決定で、行った。問題があればご指摘下さい。

【浅田】40周年イベントは、40周年積立で行うべきで、柳杯予算から使うべきでない。

【小武海副会長】30周年を参考に(150万)にして予算化した。事業積立金120万と柳杯40万の合計160万と考えている。予算をたてたからといって全て使うとは考えていない。

【浅田】積立金を全てを使用しないで、縮小した予算を立てて欲しい。30周年と同じ事ではなく、考えて貰いたい。縮小した予算を考えて貰わないと、来年、大変なことになる。

【川路会長】繰越金の下がり具合は、0.72であるとシュミレーションしています。昨年コート代が、当初予算よりオーバーしている。毎年の決算から見て17万ほど多い。コート確保面数が増えているので、今年も同じ事をすれば、皆さんが心配しているようになる。コート確保については毎月の様子を見ながら、今後管理して行きたい。来年繰越金が、0になる事は無い。以上を踏まえてやって行きたい。

【浅田】40周年誌を60万、イベント40万、予備費20万、計120万と考え、40万浮く事になる。40万浮く事を承知で、40万入れているなら認める。でなければ認識が甘いと思う。

【斉藤副会長】40万+120万+10万。170万全て使うとは、考えていない。40万は、使わないよう考えたい。イベント委員と相談し圧縮した予算で、実施していく。

【早野(栄)】柳杯は行わないので予算計上を削除してほしい。

【斉藤副会長】柳杯予算40万を予備費に回し、柳杯予算0にします。

【古村】事務局費に香典が有る。予備費ではないか。

【斉藤副会長】予備費にします。

【浅田】次年度から柳杯40万の使い方を、検討してもらいたい。市営コート使用、賞品無しなど、予算を縮小できる。

【斉藤副会長】柳杯に関しては、今年度実施してのアンケートの結果から、各クラブ人数と男女比のアンバランスがあるので、従来のクラブ対抗MDでない方法で行うべきだという意見が数多くあった。そのことを踏まえて、各会長と今年のイベント内容を検討した結果、従来のクラブ対抗MDでない方法で行う方向で今年のイベントを行うことを確認した。それ以降は、イベント結果を踏まえて考えて行く。ということで、来年以降の柳杯の開催方法については、まだ明確な方向は見えてない。もう1点、西武コート確保が難しい。40周年イベント会場確保も難しい検討課題である。予算についても検討していかなければならない。

【西村技術部長】柳杯アンケート結果、過半数が不満を持っているわけでない。来年必ず開催方法を変更するわけでない。

来年以降皆さんの満足度を確保すると、外部コートを使用すると、ある程度予算が必要です。予算の問題は、検討が必要である。

【斉藤副会長】柳杯アンケート結果7割の人が現状に賛成です。

【浅田】柳杯開催は、次年度全体の予算を考えて、開催方法を良く検討して予算をたてて欲しい。

【神保さん(菟山)】久米川コート利用について冬季、梅雨時は恩多コートを確認して欲しい。

【松原事務局長】団体優先枠が無いので、恩多コート確保も検討して行きたい。

【坂井さん】事業積立金特別会計で合計が誤りですか？

【野口会計部長】訂正します。

【河嶋】昨年の総会でも指摘したが、現状の支出を続けると赤字になる。どう、考えていますか？

【川路会長】基本的には会費値上げは考えてない。コート代などを詰めるなど管理して行きたい。見直しも必要と考えている。

【愛甲(栄)】いつでもコートを使えるようにしておくべきである。予算の用途はコート代の検討でなく、他の部分で支出内容を検討すべきである。コート、ボール代は聖域の部分と考える。

【松原事務局長】コート使用頻度をデータ化し全体的に判断材料にして行きたいと考えています。記帳に協力して下さい。

【河嶋さん】テニスをする為に入っている、コート代、ボール代以外で支出内容を検討して欲しい。公共コートを使用してもらいたい。

【浅田】市民テは、コートにいつでも行けばできる市民テの良いところである。能率だけでコート確保しないで欲しい。コートが空いていても良いと考える。

【松原事務局長】出席簿に記帳してもらいたい。データを有効に活用したいと考えている。

【浅田】データの活用でなく、予定のコートは確保してもらいたい。

【坂井】繰越金を今年は使い切らないと言っていますが、予算案を見ると使うことになっている。柳杯開催費40万→予備費にまわす。さらに、事業積立金の金額違いの訂正を確認したい。

【斉藤副会長】ご指摘の通り。

【古村】事務費に香典が入っているのを削除し、事務局費を削り予備費にしてもらいたい。

【斉藤副会長】ガットに掲載の会計報告は訂正します。

【小武海副会長】3項目訂正します。浅田さんのコート使用に関する主旨は、理解しています。

【本井教室開催に関する動議】

【河嶋】活動計画に本井教室開催と有る開催するのか？昨年も議題に上った。

【斉藤副会長】昨年は、動議後、本井教室開催に至った。本井教室は、動議を出して欲しい。尚採決のとき、執行部も含む形で行ってほしい。

【松村(諏訪)】参加者が満足しているなら良い。

【浅田さん】本井教室は市民テの文化である。歴史伝統である。これは守っていききたい。

【河嶋】参加費を取ったときは、参加者がいなかった。其の時は無理に集めた。

【斎藤副会長】西武ドームの予約についても工夫していききたい。できる限り予算を抑えた活動を考えていききたい。

【河嶋】動議を出します。

【早野】昨年の参加者91名の内訳をもう少し詳しく教えてほしい。

【西村技術部長】重複している方もいます。延べ人数です。

【斎藤副会長】7日が45名、8日が46名です。

【西村技術部長】技術部として、プロの方の指導方法はレベルに合わせたレッスンを行っていただき、とても参考になった。

【議長】動議賛同者 4名

【小松山(菟山)】動議は本井教室の廃止なのか、予算についてなのか。開催方法については、検討していくと考えてよいのか。

【斉藤副会長】本井教室の廃止の動議です。

【議長】動議の賛否 廃止8名 継続29名 保留3名

⇒ 本井教室継続

【浅田】クラブ再編と活動計画にあるが、再編ありきである。2013年中に結論を出すのか。来年の総会で結論を出すのか。この総会で再編するかどうかを、議論すべきではないのか。もう1点、総会の出席率を上げて欲しい。出席率を上げる方法を考えてほしい。

【愛甲】再編については、運営委員会で提案してきた。栄クラブの会長としてクラブの総意をもって運営委員会には参加している。クラブ再編の提案を時間をかけて行ってきた。それについて、他クラブ会長から反対意見が無く、再編の提案は運営委員会で認められた。運営委員会の決定は、5クラブが再編を認めたと認識している。

【松原事務局長】再編について1年かけ話し合った。ガットにより周知を図った。かなり前から出ている話であり、突然の提案ではない。今後委員会を立ち上げて、皆さんの意見を吸いあげていきたいと考える。総会の出席率についても、各クラブ会長にも呼びかけてもらっている。

【浅田】再編方法は、今回は臨時総会にかけた。クラブ再編は総会該当事項だ、運営委員会だけで、決めるのは、少し乱暴ではないのか。

【斉藤副会長】再編について臨時総会にかけるか、検討します。スケジュールを立て検討して行く。

【議長】2013年活動計画(案)に、賛同頂けますか。

《拍手多数》⇒ 承認

【議長】2013年役員選出

【小武海副会長】2013年役員選出(別紙2013年役員候補(案)参照)

【議長】役員承認 《拍手多数》⇒ 承認

【小武海副会長】議長解任

【松原事務局長】本年は、決定事項が山積しています。様子を知って頂きコミュニケーションを深めるために、運営委員会を傍聴して下さい。色々な情報が掲載されています。ガットを良く読んで下さい。疑問等がありましたら、運営委員会で話していただき、明るく楽しい市民テの運営を目指していきたくと考えます。

(閉会宣言)

《閉会》

